会派清新
荒木 文一

町内会の行政上の位置づけについて

質問　町内会は、法律・政令・府省令など、一般国民への法的な拘束力を有する規定などは存在しない。従って国および地方自治体とは法的に無関係な存在ということになるが、本市としては行政上どのように位置づけているのか伺う。

答弁　町内会は任意団体であり、設立を含めた運営方法や活動内容が定められた法律があるわけではありません。しかしながら、町内会は、行政と密接なつながりがあり、行政を運営するにあたり必要不可欠であると認識しています。

町内会組織の維持、存続について

質問　相互扶助、環境改善、見守りや親睦、行政との連絡調整など町内会組織の存在意義は大きいと思うが、過疎化を含め存続が厳しい状況である。市が考える存続策を伺う。また、市に強制力のない中で、町内会を解散する旨の申し出があった場合どうするのか。

答弁　市民への自発的な参加の働きかけが重要と考えます。町内会活動の手引きによる加入促進を継続するとともに、今後も町内会連合会連絡協議会と連携し、町内会活動を支援していきます。また、解散に関する相談などがあった場合は、存続のための課題解決に向けて継続的な協議をお願いしていきたいと考えます。

広報たきかわの配布について

質問　街路灯の維持管理、リサイクル推進のほか、市広報配布の役割が町内会組織として重要であるが、さまざまな要因から、その機能が破綻に向かっていると思われる。業者委託など他の方法での配布検討の必要性について伺う。

答弁　ご指摘のとおり町内会未加入者の方への対応や高齢化による町内会の担い手不足などによる広報誌の配布は、将来的に大きな課題と認識しています。当面は町内会が各戸に配布する方法を継続し、他の自治体の状況などを踏まえて調査研究を進めていきます。

その他の一般質問

※掲載できなかった質問事項

■柴田文男　議員
1　滝川西高等学校の施設改修について

■本間保昭　議員
1　総合交流ターミナルたきかわ（道の駅たきかわ）の近隣施設との比較について

■清水雅人　議員
1　会計年度任用職員制度について
2　国民健康保険について
3　公共施設の駐車場での車上荒らしの実態について

■舘内孝夫　議員
1　避難所の見直しについて
2　公共施設の体育館利用料金と備品利用料金について

■三上裕久　議員
1　洪水ハザードマップについて
2　河川敷施設の増水対応について

■田村　勇　議員
1　老々虐待および孤立死等について
2　空き店舗対策について
3　小中学校および高校での夏季休校日の導入などについて

▲滝川西高等学校